

1月14日(金)まで

令和4年度 提案型協働事業を募集します!

市では、市民主体のまちづくりを推進するため「提案型協働事業」として、市民の皆さんと共に地域や行政の課題解決などに取り組んでいます。市民の皆さんのニーズに合った公共サービスを実現するために、情報の提供や発信、経費などを支援し、事業を展開します。皆さんのまちづくりに対する思いをカタチにして、一緒に笑顔あふれる狭山をつくりませんか。実施期間は、4年4月から5年2月28日までです。



詳細はこちら

提案の種類は2つ

【市民提案型協働事業】

市民の皆さんが日頃から感じている公共的な課題をテーマとした自由な発想による協働事業です。市と協働で実施したい事業を自由に企画・提案してください。

ただし、将来的に団体の自主事業として事業を継続することを求めます。

【行政提案型協働事業】

次のテーマに沿った事業の提案を募集します。

○障害のある人もない人も楽しめるスポーツ「ポッチャ」教室の開催

健康の増進を図るとともに、スポーツ活動を通じた共生社会の推進を目的とし、障害のあるなしに関わらず、年2回程度のポッチャ教室を開催するための企画・提案を募集します。
(障害者福祉課)

実施期間

4年4月～5年2月28日

応募できる団体

5名以上で、その過半数が市内在住・在勤・在学の会員で構成され、市内で活動する市民活動団体など

経費の支援

事業内容や募集テーマごとに設定する金額を上限として、経費を支援します。

書類の提出

応募要項と申請書は、協働自治推進課に用意しています(ホームページからもダウンロード可)。1月14日(金)(必着)までにご応募ください。

提案された事業の採択

書類審査後に公開プレゼンテーションを行い、狭山市協働推進委員会の審査を経て、3月中旬に事業を採択(予算の範囲内)する予定です。

3年度実施 市民提案型協働事業

犯罪被害者等支援事業

犯罪被害者と交通事故被害者、その家族などの心の傷、精神状態の回復を図るための事業



障害のある人もない人も楽しめるビリヤード教室

障害のある人とない人の共生を目指して、バリアフリースポーツであるビリヤードの体験型事業

ふるさと狭山の遺産「^{ななこ}広瀬斜子織」の普及啓発と復元

狭山の文化遺産「広瀬斜子織」を広く市民に知ってもらい、郷土愛の醸成を図るための事業

見えない違いに目を向ける「まちづくり」 in SAYAMA

性的マイノリティに関する理解啓発や、ダイバーシティ(多様性)などの意識を醸成するための事業



道にお絵かき!? 大ききなところに描いてみよう

コロナ禍^かの閉塞感を解消するため、狭山市駅西口市民広場で行った親子参加型のお絵かきイベント事業

問合せ 協働自治推進課へ内線2512